



青森の梅雨も6/29にようやく明けました。
梅雨の間にも30℃を超える暑い日が続きました。
例年では9月くらいに日焼けしたりんごが
ありましたが、今年は7月に日焼け果をいくつか
発見しました。

毎年同じではないと実感するとともに、
りんごにとっていい方法を試行錯誤しながら
栽培しております。今年の収穫は「恋空」から
スタートです。今年もよろしくお願いいたします。

りんご の袋掛け

7/4来年度、販売する【有袋ふじ】の袋掛けを行いました。
枚数は約1800枚。途中、雷の日もありお休みもしましたが、
5日ほどで掛け終わりました。

袋を掛けることで傷や病気を防ぐことができ、日持ちが
するりんごになります。袋掛けは人の手で一つ一つ丁寧に
行います。

「までえ」に袋をかけないと、風が吹くと袋が飛ばされて
しまうこともあるのです。

袋はぎは9月下旬と10月上旬に
2回行います。それまで袋の中で
元気に育ってほしいです！

※「までえ」・・・津軽弁で
丁寧という意味 佐藤



熊対策 警備強化

この時期になると現れるヤツが今年も早速
現れました。そう「熊」です。

今年は早々に警戒はしていたのですが、
早生のりんごが少し食べられました。

これ以上被害が大きくなる前に、計画して
いた園地のセキュリティ強化を急いで
行いました！

園地の外周に防獣ネットを張り巡らせ、
さらにセンサーマイクを設置!!入りづらい
うえに近づいたら警告が鳴る二段構え!!!

まだ戦いは始ったばかりで効果は分かり
ませんが、これで平和的に解決したいもの
です! 原子

りんごのためならエンヤコラ

暑い…汗が止まりません。そんな中、チェーンソー持って、
更にいい汗をかかせていただきました。

りんご畑に隣接する藪（やぶ）で木の様に成長した謎の植物。
こいつと闘いました。小一時間もあれば切ってしまうと思って
いたのですが…

結局半日以上かかってしま
いました。

いやいや、昔の人はもっと
大変な苦勞をして、山を開拓
してりんご畑を作ったのかも
しれません。

自分もまだまだがんばらない
と！と思いました。 久米



青森りんご産地直送

大湯ファーム

〒036-8124 青森県弘前市石川字石川64

TEL : 0172-49-7890

FAX : 0172-55-0257

メール : info@ooyufarm.com

ホームページ : <http://ooyufarm.com>